

前回(令和2年度業務)評価への対応について

1 前回評価の結果について

令和2年度の指定管理運営業務については、県が求める水準や事業計画に沿って実行されており、全体的に「概ね計画どおりの管理運営がなされている」という評価であった。

評価項目	評価結果		
	平成30年度 業務	令和元年度 業務	令和2年度 業務
① 快適な利用環境の創出	4	4	4
② 利用者の声の反映/県民参加型の施設運営	4	4	4
③ 入居施設間の有機的な連携	4	4	4
④ 県民への情報提供(県内全域へのサービス提供)	4	4	4
⑤ 適切な施設運営	4	4	4

※ 詳細については、参考資料「いわて県民情報交流センター(アイーナ)の指定管理業務に関する評価結果報告書(令和2年度業務)」を参照願います。

2 評価への対応について

評価結果を県及び指定管理者において真摯に受け止め、業務の改善に向けて取り組んでおり、主な取組内容について以下のとおり報告する。

評価項目	更に優れた管理運営に向けた助言等	対応（取組）状況
1 快適な利用環境の創出	○引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策を徹底しながら、オリジナルピクトグラムを見やすく改定するほか、オンライン環境の周知を工夫するなど、利用者のさらなる利便性の向上に努めることを期待する。	○ピクトグラムについては入居施設からの要望も確認しながら見直しと追加を実施中。感染対策の案内に効果的に利用し来館者の安心感の醸成につなげていきたい。 ○ホームページに専用バナーを設けW i - F i環境の周知を行っている。併せて施設利用の内容確認時に、オンライン会議等での利用について提案と助言を行い安定して催事開催ができるよう努めている。
② 利用者の声の反映／県民参加型の施設運営	○動画の配信だけでなく、アイーナに足を運ぶきっかけとなる双方向コミュニケーションが可能な企画を検討することを期待する。 ○新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施が難しくなっている県内沿岸部の他施設と連携して行うアウトリーチ事業について、コロナ禍においてどのような取組が可能なのか検討を継続することを期待する。	○SNSを利用した入居施設も含めた催事案内の構築を検討中。 ○新型コロナウイルスの感染状況及び地域のコロナ対策を踏まえながら、引き続きアウトリーチ事業の継続を模索していく。実施については先方の施設のみではなく開催エリアに貢献できるようなスキームを検討する。 ○他施設との動画やポータルへのリンクについては継続予定。
③ 入居施設間の有機的な連携	○今後も入居施設間の深い連携を継続し、取組を行うことを期待する。	○コロナ禍においても安心して催事に参加できる取組や手法を、アイーナ入居施設が主催するイベントスタイルとして定着させ催事参加者の安心、安全につなげていきたい。 ○入居施設との個別の連携や全体的な連携だけではなく、入居施設同士を結びつけそれぞれの価値を創出する連携スキームを構築できるHUB的な役割にも注力していきたい。

評価項目	更に優れた管理運営に向けた助言等	対応（取組）状況
	<p>○アイーナライトアップ事業について、特別期間を設けて実施する等継続していくことを期待する。</p>	<p>○ライトアップに関しては、現在の取組を継続させることにより引き続き風物詩的に季節感を演出できるような取組を行っていく。併せて入居施設が訴求したいテーマや取組について、ライトアップを効果的に活用することで、県民の皆様へわかりやすくアピールを行い各施設のミッション推進の一助となっていく事を目指したい。</p>
<p>④ 県民への情報提供 （県内全域へのサービス提供）</p>	<p>○アイーナにおけるSDGsの取組情報を発信するほか、SNSの投稿について閲覧者からリアクションを得られるよう写真を掲載するなど、情報発信の効果を高める工夫を行うことを期待する。</p> <p>○性別や年齢、障がいの有無等の様々な立場に配慮した情報提供に取り組むことを期待する。</p>	<p>○アイーナ入居施設のSDGs情報を発信していくためのWGの立上げを行った。現在、各団体の取組を調査中。今後はポータル立上げ・情報発信を行い、広く県民の皆さんに訴求し、アイーナのSDGsへの取組や協働社会実現のための意識醸成に貢献していきたい。</p> <p>○アイーナのSDGsポータルからジェンダーや多様性についての情報発信を行い、持続可能な協働社会実現のための一助になりたい。</p>
<p>⑤ 適切な施設運営</p>	<p>○災害時のマニュアルを定期的に見直し、危機管理態勢が構築されることを期待する。</p> <p>○施設の経年劣化に対して、よりこまめな点検と状況に応じた適切な対応を継続して実施されたい。</p>	<p>○安全管理マニュアルについては、年1回県担当者の確認を頂き最新版で運用している。</p> <p>○日常巡視点検で、こまめに点検（設備機器の動作・運転状態確認や建物（内部・外部）の目視点検等）実施し、出来るだけ予防保全に努めて対応している。</p>